



さかさまの木・ザーバオバブ



さかさまの木

ザーバオバブ

学名 : *Adansonia za* キワタ科
原産地 : マダガスカル



果実



花

バオバブとは？

バオバブはマダガスカル（7種）、アフリカ（1種）、オーストラリア（1種）を原産地とする植物です。

フランスの作家、サン＝テグジュペリ作の童話「星の王子さま」にも登場し、“小さいうちにつみとらないと、どんどん育って星を壊してしまう悪者”とされるぐらい巨大に成長する植物として有名です。

バオバブは、「神様が天地創造の時、逆さに植えた」とい伝えられているようにさかさまの姿をした植物です。マダガスカルでは実を食べたり、樹皮を家造りの材料にしたり、場所によっては生きたまま幹をくりぬいて水がめにしたり、厳しい自然の中で暮らす人々の生活を支える大切な木です。

みなさんも神様のいたずらバオバブを育ててみましょう。

栽培

- 夏は屋外、秋～春は部屋の日当たりの良い所に置く。
- 土が乾いたら、水をあげる。特に、初夏～夏の終わりにかけての暖かい季節には十分水をあげる。

監修 : ボランティア・
サザンクロスジャパン協会